

球美だより(会報)

発行 社団法人久米島町観光協会

沖縄県島尻郡久米島町字比嘉 160-57

TEL 098-985-7115

FAX 098-985-7797

第26号

発行日 平成23年12月25日

◆西日本キャラバン実施

11月7日～11日西日本地区（福岡・広島・岡山・大阪）の主要旅行会社を訪問し、平成24年度上期の「球美キャンペーン」の企画提案と現状取り組んでいるアレルギー対応旅行・長期滞在旅行・下期イベント情報などのプレゼンテーションを行いました。

福岡からはまだまだ送客が弱いですが、沖縄路線が昨年の11月よりJALからJTAにすべて移管され、JTAの営業所が開設されたこともあり、特に離島への送客に力を入れています。JTAの玉城所長とJALの担当セールスマンに同行してサポートをして頂き、13の旅行社を訪問し、効果的なセールスコールが行なえました。

広島と岡山は、新幹線にて移動しながら途中下車して8社を2班に分かれての訪問となりました。

大阪は、東京に次ぐマーケットで特に久米島への送客実績の多い旅行会社12社を2班に分けて朝から夕刻にかけて分刻みで移動するスケジュールとなりました。

各地を訪問して、東日本大震災以降久米島の観光入域客が大幅に落ち込んでおり、大変厳しい状況が続いていますが、久米島観光協会が取り組んでいるキャラバンは、他の地区にない久米島としての具体的な企画の提案があり、商品造成に繋げやすいとの評価を頂いており、今後も継続して実施することが大切との意見も頂きました。

今回の西日本キャラバンには、大田会長が全日程に同行して頂きました。また、JAL・JTAグループには航空券の提供から現地でのサポートまで多大なご協力を頂き紙面にて御礼申し上げます。

◆誘客プロモーション旅行社招聘アクションプログラム

沖縄県からの委託事業で、本土旅行社の企画担当者及び販売担当者を招聘し、久米島の観光資源の魅力を知って頂き、観光商品の造成と新たな顧客の創出に繋がればと、去る11月25日～27日の間に東京・大阪・福岡の主要旅行社18社20名とJAL・JTAの航空関連各社5名の計25名の方々にご来島頂きました。

初日は、島内観光地と観光施設・宿泊施設などを視察、二日目は、ハテの浜視察とバーデハウスを体験、その後「車えびフェスタ」に参加し、掴み取りで取ったエビの網焼きや、車えびドッグコンテスト出品物を試食して頂きました。夕方からは、イーブビーチホテルにて会員との懇談会を開催し、親しく懇談の中から様々なアドバイス等々を受けました。最終日は、島の学校でそれぞれ希望のプログラムを体験して頂きました。シーカヤックは、奥武島から出発しオーハ島を折り返すコースで当日は天候も良く大変喜ばれました。三線教室と貝細工教室は「あじま一館」で実施。1曲を弾ける様に真剣に取り組む、貝細工教室でも慣れない手付きで懸命に工作を行っていました。その後、場所をサイプレスリゾートの会議室へ移動し、当協会会長・副会長・旅行商品企画委員・チーム2010のメンバーを交えての意見交換会を開催しました。前半は、島の現状とマリンスポーツ関連、海洋深層水活用などのプレゼンを行い、後半は各社からの意見を聴衆しました。各社からの意見・質問としてハテの浜での星空観察、空のアクティブが可能か、ゴルフ場の建設予定の質問、島の知名度の高揚と食として「車えび」をPRする必要があるのではとの助言を頂きました。また、現在行っている「球美ブック」キャンペーンに対して高い評価を受けました。2時間の設定時間では足りず、飛行機出発のギリギリとなってしまいう程、皆様から熱い思いを頂きました。頂いた貴重なご意見・ご提言は、今後の久米島観光・入域観光客増に役立てるよう、具現化に取り組んで参ります。



本事業に際しまして、航空運賃のご協賛を始め旅行会社の担当者招聘までご尽力頂きました J A L ・ J T A の関係者の皆様には、心から感謝申し上げます。

◆2012 年度久米島誘客対策会議の開催



観光業界を取り巻く環境は厳しく、特に伸び悩んでいる久米島への観光需要の促進の為に、J T A 営業部主催において、12月6日イーフ情報プラザにて誘客対策会議を開催しました。久米島側からは、久米島町産業振興課並びに、当協会の誘客部会を中心とした旅行商品企画委員会・チーム2010のメンバーなどが参加して致しました。

主催者を代表して、糸数営業部長から「今回参加している社員は、社内でも主要メンバーです。久米島観光発展に少しでもお手

伝いが出来ればと本会議を設けさせて頂きました。」との挨拶後、大田会長が島の現状を述べ久米島側代表挨拶しました。

会議は、それぞれの担当から説明が入り、糸数部長・半藤氏より沖縄全体と久米島の状況、今課題となっている、最終便の機材変更が確定した場合の誘客戦略の説明がなされました。東京神山支店長より、東京のマーケットの現状、J A L 沖縄与那覇グループ長と阿嘉アシスタントマネージャーより沖縄マーケットの現状、J T A 商事吉濱課長からは、J ・ T A P の久米島商品の展開や各商品の集客状況の説明がございました。各意見として J A L 沖縄から、予算の関係もあろうかと思いますが前回実施した「今だけさあ久米島」の様な企画が出来ないか、音楽イベント・ホエールウォッチングの今後の展開についての質問がありました。久米島側からは、機材変更に伴う団体の航空座席の問題、イベント及び各種大会の誘致の際の臨時便設定についての質問等があり、予定していた3時間を大幅に超える長丁場の意見交換会議となりました。

◆理事会

12月の理事会を12日13:30よりイーフ情報プラザ会議室において開催しました。報告事項として久米島のんびりウォーク参加、業務の進捗状況報告後に議事進行がなされ、第1号議案桜まつり企画内容の説明、第2号議案シュガーライド久米島開催（サイクリングイベント）の内容説明があり、審議の結果原案どおり承認されました。第3号議案の OKINAWA 型産業応援ファンド事業負担・町助成金要請については継続審議となりました。第4号議案2012年度久米島観光危機突破施策助成金については、新たなイベントとしてオープンウォータースイム大会開催予算も加えて要請することとなりました。

第5号議案 沖縄観光PR活動事業（主催 沖縄県・OCVB）新春に於ける東京でのブース出展を行う事が承認されました。第6号議案沖縄観光大使対応マニュアル（総務企画部会からの提案）は、一部修正の上承認されました。

その他として、年末年始の公共施設及び民間企業の営業について各公共施設とも休みが長く、年末年始来島客は行く場が無い。なんとか開館できないでしょうかとの意見が出された。青年部長からは、沖縄にある地域の観光協会青年部にて連合会を組織しますとの報告と、久米島紬事業協同組合松元理事長から、今進めている事業において、新たな紬開発の中で、洋装も作り展示を行い観光レディーへの貸出をしますとの報告がありました。

◆青年部活動報告

11月25日に沖縄県産業支援センターにおいて県内、観光協会青年部6団体（沖縄市、名護市、宮古島市、石垣市、竹富町、久米島町）の三役会議を開催いたしました。

会議では、各地域での青年部活動内容や、諸問題を報告、今後は、定期的に話し合いを持つべく連合会を結成し『6青会』と名付けた。

今後は、地域の垣根をとっばらい、力を合わせて沖縄県への誘客及び各地域への誘客へつなげるべく連携・活動していく予定です。



◆車えびフェスタ開催



質・量とも日本一を誇る「久米島の車エビ」をPRし、食材として観光誘致に繋げようと去る11月26日(土)イーフ情報プラザ駐車場を会場に、当協会と久米島車エビ拠点産地協議会の共催にて、「久米島車エビフェスタ」を開催しました。

当日は、車エビの特価販売、掴み取り、ゲームコーナー、漁協青荘年部の出店などがあり、多くの町民・観光客にご来場頂き大盛況となりました。初の試みとして、島内エビ業者代表による車両への積み込み、出荷式を実施しました。また、車えびドッグコンテスト審査会もイベントの中に組み込み、各参画店で実施していた、一般客による投票審査と特別審査員による審査の点数を併せて、各賞を発表しました。夕方からは、特設舞台でエイサー太鼓・民謡余興で来場客に楽しんで頂きました。

この模様は、28日(月)琉球放送「ザ・ニュース」の報道番組で取り上げられ放映されました。車エビドッグコンテストの入賞者は以下の通りです。

- 【グランプリ】 サイプレスリゾート久米島 ……美らえびドッグ
- 【奨励賞】 オーシャン♥エイト ……車えびドッグ
- 【奨励賞】 リゾートホテル久米アイランド ……車えびドッグ・バジルソースサラダ仕立て

◆第3回久米島桜まつり開催のお知らせ

- 花見コース
 - ・アーラ林道花見コース(約1,500本の桜) 期間：1月27日(金)～2月5日(日)
 - ・だるま山園地花見コース(約500本の桜)
 - ※だるま山園地では夜桜ライトアップを行います。(18時～21時)
- イベント開催
 - 2月4日(土) 11:50～20:30 ・軽音楽演奏、フォークソングライブ他
 - 2月5日(日) 11:00～18:00 ・カラオケ大会、お楽しみ抽選会他

◆楽天イーグルス久米島協力会より

楽天イーグルス久米島協力会では只今会員を募集しております。協力会は春季キャンプ受入れに伴う協力事業や関連イベントなど、皆様からお預かりした会費で運営しております。どうぞご支援ご協力お願い申し上げます。入会に関してのお問合せは楽天協力会事務局：098-985-7132

◆人材育成事業講習会案内

来月より久米島についての研修会を開催いたします。今回は座学を中心とはせず、フィールドワークを主にしています。久米島の歴史、文化、伝統工芸、海洋深層水、動植物、接遇マナー講習と、様々な内容を予定しておりますので、久米島についてお客様とお話する機会が多い方は、この機会にぜひご参加下さい。各講座とも、受講料・体験料は無料です。講座日程などの詳細は別紙をご覧ください。

★久米島町観光入域者数 【平成23年11月】★

*過去の統計は、観光協会HPで確認できます。

	入域数			観光入域数	前年同月 観光入域数(人)	前年同月比 (%)
	海路	空路	計			
11月	1,349人	8,838人	10,187人	4,396人	5,174人	85.0%
【H23年度累計】 4月～11月	15,756人	75,153人	90,909人	59,708人	69,190人	86.3%